

英検助成金の交付について Q & A

※お問い合わせの多かったご質問を掲載しています。 H30.12 更新

<手続きに関すること>

- Q1** 申請書はいつまでに学校へ提出したらよいですか。
- A1** 各学校で申請書提出の期日を指定していますので、担当の先生に御確認ください。
学校から市教育委員会への申請書提出については、毎年2月末までとなっています。
- Q2** 申請書に、領収書を添付するとありますが、ネットで振込みした場合には、どうしたらよいですか。
- A2** ネットで振込みしたことが分かる画面をコピーしていただき、添付してください。
受験票のコピーを添付していただいても大丈夫です。
- Q3** 申請書は、どこでもらうことができますか。
- A3** 各学校で配付しています。下野市ホームページ（[けやきネット](#)>教育研究所>英語のひろば>英語検定補助金の交付）からもダウンロードできますので御活用ください。

<市役所受験に関すること>

- Q4** 市役所で英検を受験できると聞きましたが、第1回目から受験できますか。
- A4** 市役所での受験は第2回目（10月上旬）のみとなります。第1・3回目の受験を希望する場合は、各自で書店等へお申し込みください。
- Q5** 市役所で受験を申し込みましたが、当日の持ち物についての連絡はありますか。
- A5** 教育委員会から、当日の会場や集合時間の案内について事前に郵送いたします。
(H30年度は8月3日送付しました。)
- 身分証明証（学生証）が必要になります。なお、当日は二次試験会場の希望場所（宇都宮・小山等）を記載していただくこととなりますので、予めご家族で受験地についての相談をしておいてください。

Q6 市役所受験は午前・午後のどちらですか。また、車で行くことは可能ですか。
A6 午前を予定しています。H29年度は、土曜日受験であったため、9時集合、9時30分開始でした。H30年度は、日曜日受験であったため、英検協会が定めた日程で実施しました。（準2級は10：00試験開始、2級・3級は13：30試験開始）
市役所の駐車場がご利用いただけます。H30年度までは駐車料金が発生していましたが、H31年度からは無料対応できるようにする予定です。

Q7 市役所で受験する場合、個人への受験票は届きますか

A7 市役所で受験する場合は、受験票は送付されません。

Q8 市役所で受験する際に、持参物は筆記用具と身分証明書だけで大丈夫でしょうか。

A8 大丈夫です。ただし、解答用紙を記入する際に、自宅の住所、郵便番号、電話番号、二次試験受験地希望を記入することになりますので、予め準備をしておいてください。

Q9 二次試験のA日程・B日程はどちらに該当しますか。

A9 H30年度は、2級、準2級、3級の一次試験を市役所で受験した場合、二次試験はA日程でした。変更になる場合がありますので、確認をしてください。
（参照：英検協会 二次試験のA/B日程の区分けについて）

Q10 市役所でダブル受験（準2級と3級を両方受験するなど）はできますか。

A10 ダブル受験はご遠慮いただいております。

<助成金に関する事>

Q11 市役所受験用に送付された用紙に従って検定料を振り込みしましたが、助成金申請をする際に領収証は必要ですか。

A11 必要ありません。個人の名前は団体申込みで登録しており、入金の有無は教育委員会で確認ができるようになっています。

Q12 助成金は、いつ頃入金されますか。

A12 学校によって時期は異なります。振込み期日の指定は致しかねますので御了承ください。

Q13 助成金申請をして市役所受験を申し込みましたが、当日受験できませんでした。助成金の受け取りはどうなりますか。

A13 申請書を提出された場合、受験の有無に関わらず、助成は受けることができます。